

もぐら-ず 画像収録オプション機能

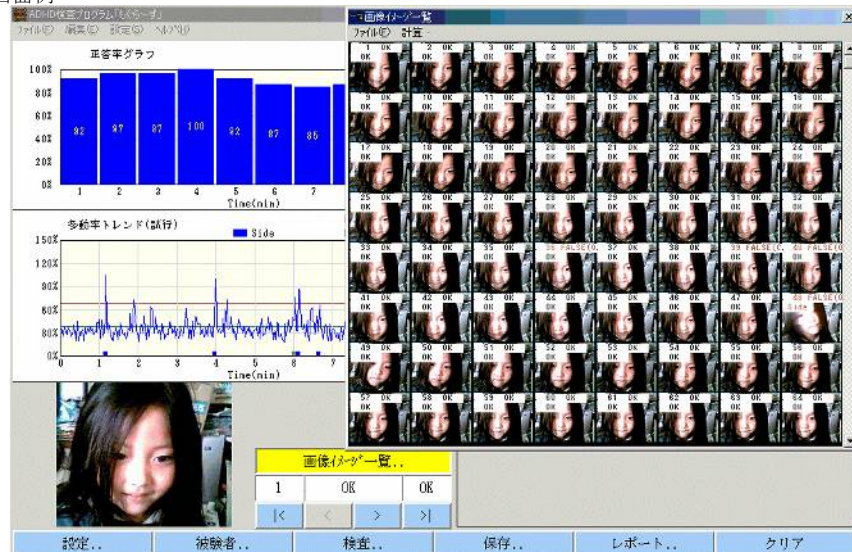


ADHDテストプログラム もぐら-ず (ADHD Test Program) の画像収録オプション機能は、PCにUSBカメラを接続して、検査中の刺激タイミングで1コマづつ画像を収録保存します。保存画像を確認し、検査の確実性を向上させるとともに、差分画像を定量化してトレンド表示することで多動性の評価として利用できる可能性があります。結果は、テキスト形式 (CSVファイル) の保存やレポート印刷が可能です。

特徴

- Windows環境の高性能ノートPC及びデスクトップPC上で動作します。
Windows2000, Windows XpでUSBポート付、DirectX9.0のインストールが必要
- USBカメラ画像を取り込みます、確認モニタが可能です。
- 画像の収録結果を画面で確認できます。1コマづつの確認と一覧形式での確認が可能です。
確認時に、画像エラー情報 (よそ見、範囲外、閉眼) を指定できます。
- 画像データはIMG形式 (JPEG形式のオリジナルフォーマット) で保存します。
- 画像の差分を定量化してトレンド表示します。
定量化した差分データを多動性評価として利用できる可能性があります。
- 画像の定量化レポートを印刷します。
- 操作ヘルプが充実しています。

画面例

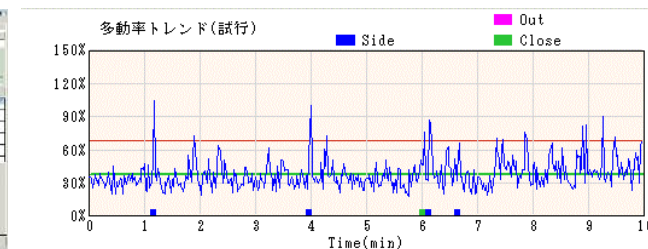
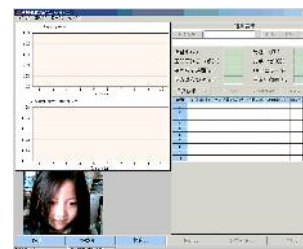


使用USBカメラ例 (Logitech社のLogitechシリーズなど)



確認モニタ例

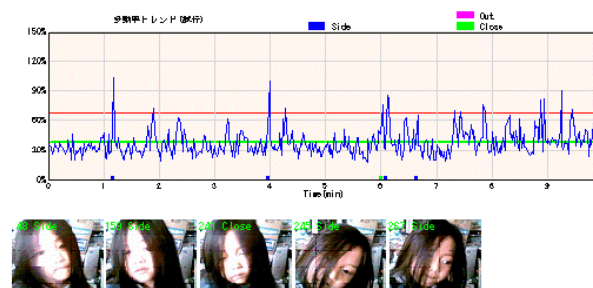
多動トレンドグラフ例



画像レポート例

ADHD検査 画像情報レポート

検査日 2008/03/28	氏名 Ohki Narika	検査時間 10.0時間
検査ID 000-0001	性別 女性	生年月日 2000.12.12
検査科 37311	検査番号 37312	検査科 37313
計画開始時刻 13:27:47	計画の実行範囲 0分~600分	
ターゲット表示時間(s) 0.5	次表示の待ち時間(s) 1.0	
表示画面分割数 2x2	ターゲット表示数 50	
よそ見 (回数, 割合%) 4 1.00		
範囲外 (回数, 割合%) 0 0.00		
閉眼 (回数, 割合%) 1 0.25		
多動数 (回数, 割合%) 16 4.01		
多動率%(平均, SD, CV) 38.00 18.036 0.545		



仕様

- 入力可能カメラ USB 接続型カメラ (30 万画素以上)
 - 収録タイミング 刺激提示後の任意時間後に1ショット (時間精度はカメラ転送速度などによる)
 - 最大収録画像数 最大1200画像 (1200刺激まで対応可能)
 - 結果表示 1画像ごとの確認、一覧での確認、
画像情報の付加 (よそ見、範囲外、閉眼の識別)
 - 画像解析 差分を計測して、多動率を計算/レポート出力
 - 多動率トレンド 画像解析した多動率のトレンド表示が可能
 - 画像ファイル IMGファイル形式でADHファイルと同じ場所に保存
 - レポート印刷 画像情報の割合、多動性評価値とエラー画像だけの印刷
- このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

動作環境

- パーソナルコンピュータ (PC/AT 互換機) ペンティアム4 1GHz 以上 USB ポート
- メモリ 2GB 以上 (Windows7 以降は 4GB 以上), ハードディスクの残り容量 10GB 以上
- SVGA (800×600) 以上の解像度 カラー分解能 16,24 ビット DirectX9.0 以上のインストール、
- 対応 OS Windows2000, WindowsXp, Windows7 以降の OS (すべて日本語環境)

価格 (税抜 直販のみ、すでにもぐら-ず基本ソフト購入していること)

オプション価格 定価¥150,000 (USBカメラは別売)
PC送付によるインストールサービス 定価 ¥10,000
現地での納入・説明は別途費用がかかります。

開発元 (有) のるぷろライトシステムズ 問い合わせメール noru@fb3.so-net.ne.jp

〒185-0003 東京都国分寺市戸倉 2-11-25 TEL/FAX 042-304-1951 できるだけメールでお問い合わせください。